

2) 計算書類の説明と本学園の財務状況(2019年度)の概要

(1) 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の教育研究をはじめとして全ての活動に係る収支および支出の内容を明らかにすること、および当該会計年度における支払資金の収入と支出の一部始終を明らかにすることが目的です。支払資金の借入や返済、前受金収入などは、資金収支計算によらなければお金の流れを把握できません。

2019年度の資金収支計算書において、収入合計は、前年度繰越支払資金 583,018 千円を含め 1,691,728 千円となり、翌年度繰越支払資金は 585,314 千円となりました。

(2) 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算額を、①教育活動、②施設若しくは設備の取得又は売却その他これらに類する活動、③資金調達その他①及び②に掲げる活動以外の活動に区分して作成します。

(3) 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、当該会計年度の①教育活動、②教育活動以外の経常的な活動及び③前2号に掲げる活動以外の活動に対応する事業活動収入と事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度の基本金組入額を控除して事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにします。

2019年度決算における経常収支差額は△78,494 千円、特別収支差額は、3,083 千円となりました。

(4) 貸借対照表

貸借対照表の目的は、年度末における資産、負債、純資産の残高を示し、学校法人財政状況を明らかにします。

2019年度末の財務状況は、資産総額は、前年度(2018年度)比 68,310 千円減の 3,676,347 千円で、一方、負債は前年度比 7,100 千円増の 231,194 千円となっており、正味財産(総資産－負債)は、3,445,152 千円で前年度末より 75,410 千円減少しています。